

荒川下流河川事務所 平成25年度 事業概要



◇事業内容のポイント	1
◇堤防強化対策	2
◇高規格堤防事業	3
◇特定構造物改築事業	5
◇河川管理施設の耐震対策	6
◇利用推進河岸整備事業	15

平成25年度 荒川下流河川事務所の事業内容のポイント

(※以下本文中の①～⑳は、次項以降の①～㉑及びH25年度事業概要P18プロジェクトマップの番号に対応しています。)

(約58億円)

《ポイント1》 ～首都圏大規模水害から街を守る治水対策～

荒川の堤防が決壊すれば、人口や資産、社会経済活動の中核機能などが集中している首都圏で壊滅的な被害が発生します。壊滅的な被害の防止・軽減に向け、堤防の強化等を実施します。

- 堤防強化対策①・②・③・④・⑤・⑥・⑦・⑧
- 高規格堤防整備事業⑨・⑩
- 特定構造物改築事業⑪

(約12億円)

《ポイント2》 ～首都直下型地震に備えた危機管理～

大地震が発生した際に被害を最小限とするとともに、早期復旧を実現するために事前対策を講じます。

- 河川管理施設の耐震対策⑫・⑬・⑭・⑮・⑯・⑰・⑱・⑲・⑳

(約1億円)

《ポイント3》 ～良好な環境の保全と創出～

荒川は都市部における貴重なオープンスペースであるとともに、生物の貴重な生息・生育場となっています。すべての人にやさしく、豊かな自然のある荒川を目指した整備を進めます。

- 地域と連携した親水護岸の整備㉑

◆事業費（業務取扱費を除く）

全体事業費： 約83億円（維持修繕費等を含む）

堤防強化対策

埼玉県戸田市・川口市、東京都足立区・葛飾区

1. 目的

荒川の堤防が決壊すれば、人口や資産、社会経済活動の中核機能などが集中している首都圏で壊滅的な被害が発生します。壊滅的な被害の防止・軽減に向け、堤防の強化を実施します。

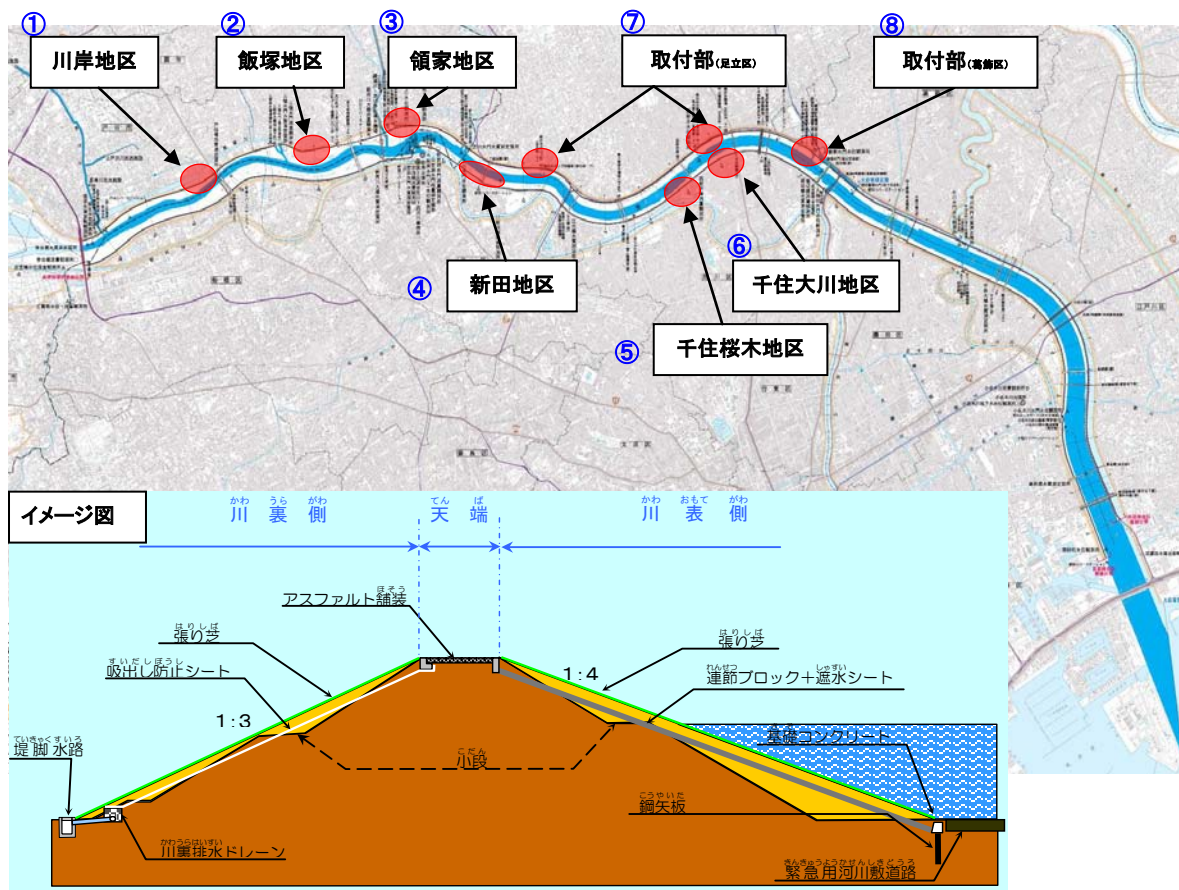
2. 概要

荒川下流部の堤防では、河川水や雨水による浸透に対する安全性が不足している区間が約 21km あり、台風などにより大雨や洪水が発生した場合には、浸透により堤防が決壊する恐れがあります。早期に堤防の浸透に対する安全性の向上を図るため「堤防強化対策」を実施します。

3. 平成 25 年度の予定

戸田市川岸地区、川口市飯塚地区・領家地区、足立区新田地区・千住桜木地区・千住大川地区、水門や樋管の取付部で工事を実施します。

4. 位置等



高規格堤防整備事業（川口地区）

埼玉県川口市

1. 目的

荒川下流域は人口・資産・経済が集中した地域であり、堤防が決壊し荒川が氾濫した場合、壊滅的な被害の発生が想定されます。このため、高規格堤防の整備を行い、壊滅的な被害を防止するとともに、良好な水辺都市の創出を図ります。

2. 概要

川口地区は、堤外地（堤防よりも川側）に幼稚園、小・中学校、寺院、自動車教習所等があり、荒川の洪水により何度も浸水被害が発生しています。

高規格堤防の整備を行うことにより、荒川下流域の壊滅的な被害を防止するとともに、川口地区の浸水被害の防止を図ります。

事業箇所：埼玉県川口市川口地区

3. 平成25年度の予定

JR橋梁部の周辺整備等を実施します。

4. 位置等



■整備イメージ



川口地区（H24.2撮影）

高規格堤防整備事業（小松川地区）

東京都江戸川区

1. 目的

荒川下流域は人口・資産・経済が集中した地域であり、堤防が決壊し荒川が氾濫した場合、壊滅的な被害の発生が想定されます。このため、高規格堤防の整備を行い、壊滅的な被害を防止するとともに、良好な水辺都市の創出を図ります。

2. 概要

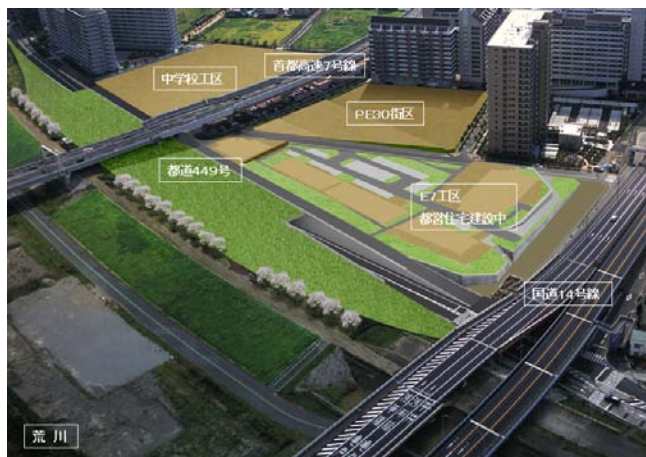
小松川地区では、東京都の亀戸・大島・小松川市街地再開発事業及び江戸川区の千本桜整備事業との共同事業として高規格堤防整備事業を進めています。当地区下流部には小松川緊急用船着場や荒川ロックゲートがあり、災害時には緊急物資の輸送など防災上の重要な拠点となっています。

事業箇所：東京都江戸川区小松川地区

3. 平成25年度の予定

PE30工区の地盤改良工事を実施します。

4. 位置等



■ 整備イメージ



小松川地区（H24.2月撮影）

特定構造物改築事業（京成本線荒川桥梁）

東京都足立区、葛飾区

1. 目的

荒川には桁下高が不足する桥梁があり、洪水時に支障となることから、桥梁の架替を行うことで、流下能力の向上を図ります。

2. 概要

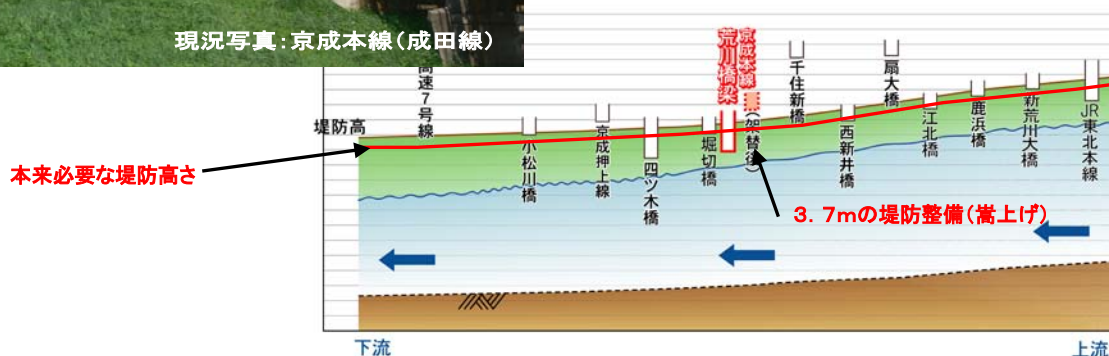
都心と成田空港を結ぶ京成本線の荒川桥梁は、荒川下流部で桁下高が低く、流下能力が最も不足していることから、桥梁を架け替え、堤防の嵩上げを行うことで流下能力の向上を図ります。

事業箇所：東京都足立区柳原地区～葛飾区堀切地区

3. 平成25年度の予定

平成25年度は、詳細設計を実施します。

4. 位置等



河川管理施設の耐震対策（笹目水門）

埼玉県戸田市

1. 目的

荒川下流域は、ゼロメートル地帯であるとともに、人口・資産が集中した地域であり、堤防が決壊し荒川が氾濫した場合、壊滅的な被害の発生が想定されます。

このため、洪水による被害を軽減する機能を有している水門、排水機場が、将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動に対しても確実に機能するよう耐震対策工を実施し、流域の安心・安全を確保します。

2. 概要

水門、排水機場など河川構造物が地震により被災した場合、早急な復旧が困難になることが想定されます。このため、笹目水門については、地震発生時において、確実に機能するよう平成24年度から平成27年度の4ヵ年で耐震対策工事を実施します。

事業箇所：埼玉県戸田市早瀬地区

3. 平成25年度の予定

笹目水門の補強対策（堰柱部、床版部）を実施します。

4. 位置等



河川管理施設の耐震対策（三領水門）

埼玉県川口市

1. 目的

荒川下流域は、ゼロメートル地帯であるとともに、人口・資産が集中した地域であり、堤防が決壊し荒川が氾濫した場合、壊滅的な被害の発生が想定されます。

このため、洪水による被害を軽減する機能を有している水門、排水機場が、将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動に対しても確実に機能するよう耐震対策工を実施し、流域の安心・安全を確保します。

2. 概要

水門、排水機場など河川構造物が地震により被災した場合、早急な復旧が困難になることが想定されます。このため、三領水門については、地震発生時において、確実に機能するよう平成25年度から平成28年度の4ヵ年で耐震対策工を実施します。

事業箇所：埼玉県川口市宮町地区

3. 平成25年度の予定

三領水門の補強対策（仮締め切り）を実施します。

4. 位置等



河川管理施設の耐震対策（岩淵水門）

東京都北区

1. 目的

荒川下流域は、ゼロメートル地帯であるとともに、人口・資産が集中した地域であり、堤防が決壊し荒川が氾濫した場合、壊滅的な被害の発生が想定されます。

このため、洪水による被害を軽減する機能を有している水門、排水機場が、将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動に対しても確実に機能するよう耐震対策工を実施し、流域の安心・安全を確保します。

2. 概要

水門、排水機場など河川構造物が地震により被災した場合、早急な復旧が困難になることが想定されます。このため、岩淵水門については、地震発生時において、確実に機能するよう平成25年度から平成26年度の2カ年で耐震対策工事を実施します。

事業箇所：東京都北区志茂地区

3. 平成25年度の予定

岩淵水門の補強対策（門柱部）を実施します。

4. 位置等



河川管理施設の耐震対策（芝川水門）

埼玉県川口市

1. 目的

荒川下流域は、ゼロメートル地帯であるとともに、人口・資産が集中した地域であり、堤防が決壊し荒川が氾濫した場合、壊滅的な被害の発生が想定されます。

このため、洪水による被害を軽減する機能を有している水門、排水機場が、将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動に対しても確実に機能するよう耐震対策工を実施し、流域の安心・安全を確保します。

2. 概要

水門、排水機場など河川構造物が地震により被災した場合、早急な復旧が困難になることが想定されます。このため、芝川水門については、地震発生時において、確実に機能するよう平成25年度から平成28年度の4ヵ年で耐震対策工事を実施します。

事業箇所：埼玉県川口市領家地区

3. 平成25年度の予定

芝川水門の補強対策（仮締め切り）を実施します。

4. 位置等



河川管理施設の耐震対策（新芝川排水機場他）

埼玉県川口市

1. 目的

荒川下流域は、ゼロメートル地帯であるとともに、人口・資産が集中した地域であり、堤防が決壊し荒川が氾濫した場合、壊滅的な被害の発生が想定されます。

このため、洪水による被害を軽減する機能を有している水門、排水機場が、将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動に対しても確実に機能するよう耐震対策工を実施し、流域の安心・安全を確保します。

2. 概要

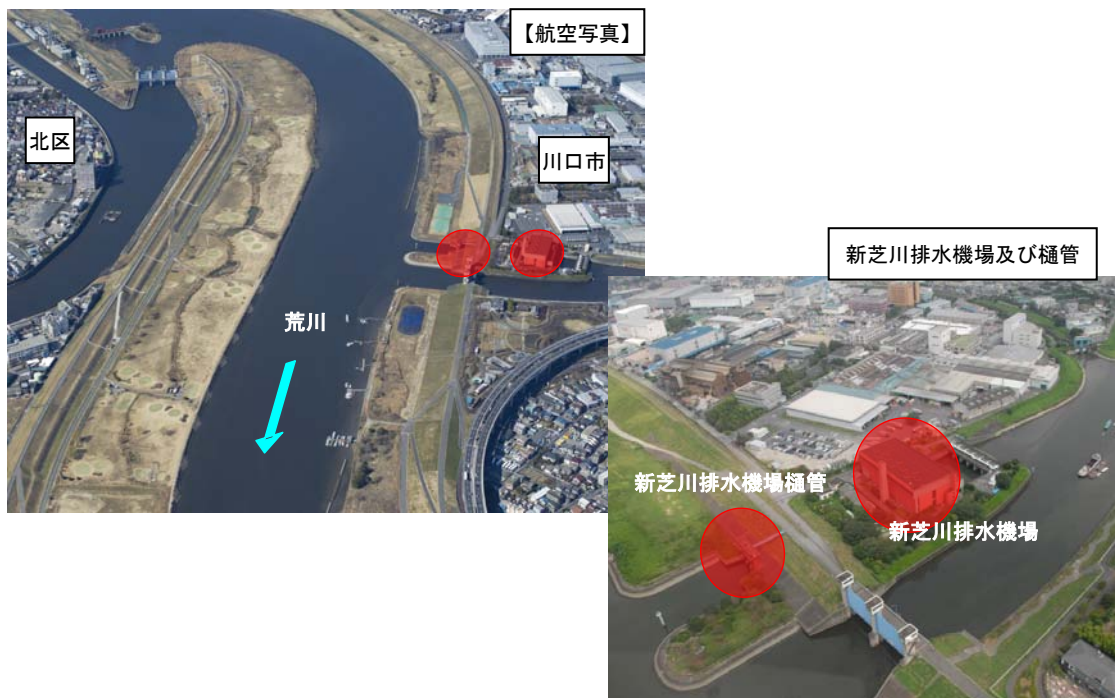
水門、排水機場など河川構造物が地震により被災した場合、早急な復旧が困難になることが想定されます。このため、芝川排水機場及び樋管については、地震発生時において、確実に機能するよう耐震対策工事を実施します。

事業箇所：埼玉県川口市領家地区

3. 平成25年度の予定

新芝川排水機場の耐震対策及び新芝川排水機場樋管の補強対策（門柱部）を実施します。

4. 位置等



河川管理施設の耐震対策（綾瀬排水機場樋管）

東京都葛飾区

1. 目的

荒川下流域は、ゼロメートル地帯であるとともに、人口・資産が集中した地域であり、堤防が決壊し荒川が氾濫した場合、壊滅的な被害の発生が想定されます。

このため、洪水による被害を軽減する機能を有している水門、排水機場が、将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動に対しても確実に機能するよう耐震対策工を実施し、流域の安心・安全を確保します。

2. 概要

水門、排水機場など河川構造物が地震により被災した場合、早急な復旧が困難になることが想定されます。このため、綾瀬排水機場樋管については、地震発生時において、確実に機能するよう耐震対策工事を実施します。

事業箇所：東京都葛飾区小菅地区

3. 平成25年度の予定

綾瀬排水機場樋管の補強対策（門柱部）を実施します。

4. 位置等



河川管理施設の耐震対策（隅田水門）

東京都墨田区

1. 目的

荒川下流域は、ゼロメートル地帯であるとともに、人口・資産が集中した地域であり、堤防が決壊し荒川が氾濫した場合、壊滅的な被害の発生が想定されます。

このため、洪水による被害を軽減する機能を有している水門、排水機場が、将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動に対しても確実に機能するよう耐震対策工を実施し、流域の安心・安全を確保します。

2. 概要

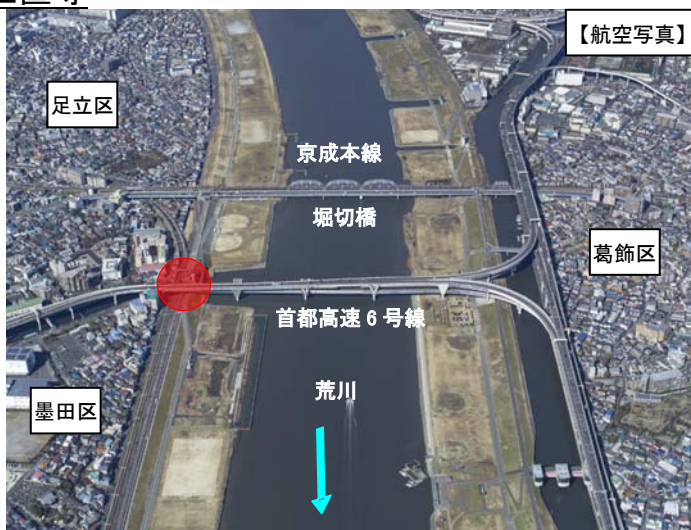
水門、排水機場など河川構造物が地震により被災した場合、早急な復旧が困難になることが想定されます。このため、隅田水門については、地震発生時において、確実に機能するよう平成24年度から平成25年度の2ヵ年で耐震対策工事を実施します。

事業箇所：東京都墨田区墨田地区

3. 平成25年度の予定

隅田水門の補強対策（門柱部、操作台部）を実施します。

4. 位置等



河川管理施設の耐震対策（堀切菖蒲水門）

東京都葛飾区

1. 目的

荒川下流域は、ゼロメートル地帯であるとともに、人口・資産が集中した地域であり、堤防が決壊し荒川が氾濫した場合、壊滅的な被害の発生が想定されます。

このため、洪水による被害を軽減する機能を有している水門、排水機場が、将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動に対しても確実に機能するよう耐震対策工を実施し、流域の安心・安全を確保します。

2. 概要

水門、排水機場など河川構造物が地震により被災した場合、早急な復旧が困難になることが想定されます。このため、堀切菖蒲水門については、地震発生時において、確実に機能するよう平成25年度から平成27年度の3ヵ年で耐震対策工事を実施します。

事業箇所：東京都葛飾区堀切地区

3. 平成25年度の予定

堀切菖蒲水門の補強対策（堰柱部、門柱部）を実施します。

4. 位置等



河川管理施設の耐震対策（中川水門）

東京都葛飾区

1. 目的

荒川下流域は、ゼロメートル地帯であるとともに、人口・資産が集中した地域であり、堤防が決壊し荒川が氾濫した場合、壊滅的な被害の発生が想定されます。このため、洪水による被害を軽減する機能を有している水門、排水機場が、将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動に対しても確実に機能するよう耐震対策工を実施し、流域の安心・安全を確保します。

2. 概要

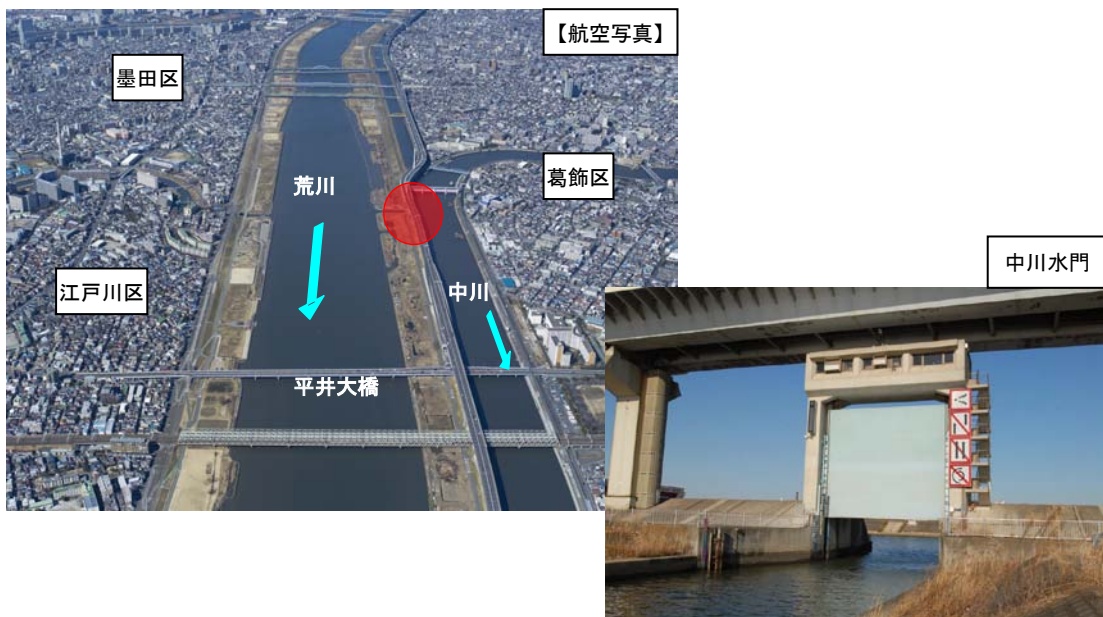
水門、排水機場など河川構造物が地震により被災した場合、早急な復旧が困難になることが想定されます。このため、中川水門については、地震発生時において、確実に機能するよう平成25年度から平成26年度の2カ年で耐震対策工事を実施します。

事業箇所：東京都葛飾区西新小岩地区

3. 平成25年度の予定

中川水門の補強対策（門柱部、操作台部）を実施します。

4. 位置等



利用推進河岸整備事業

埼玉県川口市

1. 目的

川口市荒川町地区は、平成21年3月に「水辺の楽校プロジェクト」に認定され、地元小学校等が水辺の体験活動を行っている地区です。

子供達が安全に楽しく水辺で活動できるよう河岸整備を行い、河川利用の推進、体験活動の充実を図ります。

2. 概要

川口市荒川町地区は、干潮時には水辺に干潟が出現しますが、河岸が直立護岸で水辺に近づきにくいいため、親水護岸を整備します。

事業箇所：埼玉県川口市荒川町地区

3. 平成25年度の予定

親水護岸（かごマット工、階段護岸工）を整備します。

4. 位置等



■ 整備イメージ

